
9月3日 会場U 14:05-15:15

特別講演

場と風



改田 哲也
トヨタ自動車株式会社

「ものづくり」の基本思想として提起した「世界価値に昇華した日本独創」の五つの基軸コンセプト。
この基本思想を背景に「企業価値創造の新たな方向観」としてまとめた『素・静・動・転・和』の五つの考え方。

これらを元にこれからの時代の「ものづくり」「ことづくり」そして「ひとづくり」の全体観を一企業の壁と業界の枠を越え、国内外での様々な活動として取り組んでいる。

このような活動と多岐多様な人材達との出会いや交流を通じて深められてきた「これからの世界観や人間観」を日本発のオリジナルな考え方として提起すると同時に、日本や日本文化が有するユニークな思想や発想がこれからの世界に貢献する可能性について解説する。

プロフィール

改田 哲也(かいだ てつや)
トヨタ自動車株式会社 企業価値創造室 室長

1983年 東京大学工学部卒業。同年トヨタ自動車株式会社入社。

サービス部、マーケティング開発部、商品企画部、技術管理部等を経て、2000年に、環境/安全の次に目指すべき技術/商品開発(=ものづくり)の基軸テーマとして『世界価値に昇華した日本独創』を提案、愛知万博トヨタグループ出展内容(i-unit等)、モータショー出展コンセプトを企画。

2007年より「企業価値創造」に取り組み、第40回東京モーターショーにて、コンセプトカー「1/X」、「R i N」、「i - R E A L」を発表。

現在、「ものづくり」「ことづくり」「ひとづくり」を通して企業や業界の枠を越えた新たな企業価値創造に向けた活動を続けている。

現職は、企業価値創造室室長。